

## (2) 夢科学探検 2018

### 「夢科学探検 2018」

日 時：平成 30 年 11 月 3 日(土)10:00-15:00

会 場：熊本大学黒髪南地区キャンパス(理学部, 工学部, 自然科学研究科)

展示件数(工学部テーマ記号:C-L)：テーマ数 53

参加者数：学生 700 名程度, 教職員 100 名程度. 一般来場者 2000 名程度(総合受付調べ)

夢科学探検は、1993 年度に第 1 回が実施され、2007 年度からは「工学部探検」、「もの・クリ Challenge」、および「化学への招待」と合同で開催されている。2018 年度の夢科学探検 2018 は、紫熊祭開催中の 11 月 3 日(土)に、黒髪南キャンパスにおいて開催された。昨年度と同様に、熊本大学が主催し、(財)化学及血清療法研究所(化血研)および日本化学会九州支部化学教育協議会の共催、ならびに、熊本県および熊本市の教育委員会、および県内のマスコミ各社の後援を得て運営されている。本年度も開催担当が工学部であり、全体計画、パンフレット等作成、化血研への協力依頼などを実施した。個々のイベントの開催までの準備と当日の展示・実験には、理学部および工学部の全学科、自然科学研究科、技術職員、および多くの学生の協力を得た。夢科学探検の開催に先立って、小学校・中学校・高等学校および教育事務所等へ県および市を通してポスターとチラシを配布し、熊本大学ホームページへの開催告知掲載、および報道各社への協力要請等を行った。今年度は紫熊祭の期間内の開催であり、交通整理等は紫熊祭実行委員の学生に任せることができたが、震災の影響で依然駐車場として利用できるスペースが少なく、来場者をはじめ教職員へ不便を強いることとなった。今年度は、建て替え中の 1 号館の工事に伴う吊り上げ作業や大型工事車両の通行など危険が予想されたので、あらかじめ工事休止の手続きをとった。工事のために設置された塀のために会場に向かう進路が分かりにくくなっている点は昨年と変わらず、昨年度経験した状況を考慮して工学部 2 号館や理学部 1・2 号館に総合受付および案内所を設け、南地区内の各所に案内板や地図を掲示して来場者の便宜を図った。今年度は天気に恵まれ例年のように一般来場者は 2000 名を超え、各会場は午前中から小中高校生および一般の方で大盛況であった。例年と同様に各学部、各学科の研究室、公認サークル、技術部から、興味を引くイベント、科学のすばらしさを魅せ技術の将来を感じさせる展示、モノづくりの楽しさを体験できるコーナーなど様々な企画が出され、参加者の方々には楽しみながら科学・工学を知る有意義な 1 日を過ごしてもらうことができた。終了後 15:30 より参加協力を行った学生や教職員が工学部 2 号館に集まり、化血研賞として優秀な展示テーマを表彰した。理学部も含めて表彰テーマは 15 組(下表)であり、そのうち 3 組(工学部 2 組)が化血研大賞、12 組(工学部 9 組)が化血研賞である。工学部長より表彰学生に表彰状と副賞が授与され、最後に参加協力者に向けて、準備や当日の労をねぎらう言葉が贈られた。

### <化血研表彰リスト>

◎化血研大賞		
NO	テーマ番号	テーマ名
1	B-01	アンドロメダファイト
2	G-01	モデルロケットを打ち上げよう
3	L-01	建築展 2018 ~カケル~

### ○化血研賞

NO	テーマ番号	テーマ名
1	A-03	不思議がいっぱい！色と光の科学
2	A-05	化石のレプリカを作ろう！
3	A-08	細胞に夢中
4	J-05	葉っぱでしおりを作ろう！
5	J-06	水バルーンを作ろう！
6	F-09	お湯で融ける金属！
7	F-18	身近なもので発電体験
8	H-01	バルーンロケットを飛ばそう！
9	K-01	夏の思い出 ～未来ある子どもたちへ～
10	I-06	楽しいギターロボット
11	I-09	トランジスタラジオの製作に挑戦！
12	G-02	数理の広場